

第1章

デジタル・フィルタを作って動かしてみよう

1.1 簡単な移動平均フィルタで動作を確認

イントロダクションで、移動平均フィルタ・プログラム MovingAverage.hex を dsPIC に書き込みました。この状態で移動平均フィルタの動作を確認してみましょう。「移動平均フィルタ」については後述します。

トレーニング基板の入出力波形の確認は、「SoftOscillo2 CQ Edition」という Windows アプリケーションで行います。SoftOscillo2 の設定方法などは、第9章を参照してください。

1.1.1 SoftOscillo2 と波形確認の準備

写真1-1のように、トレーニング基板とパソコンをステレオ・ケーブルでつなぎます。なお、通常のノート・パソコンは Line In (青色ジャック) を装備していないため、ここではデスクトップ型のパソコンを使いましょう。

また、もう一つの入力として Mic In (赤色ジャック) がありますが、これはモノラルであるため使用できません。



写真1-1 トレーニング基板とパソコンの接続方法